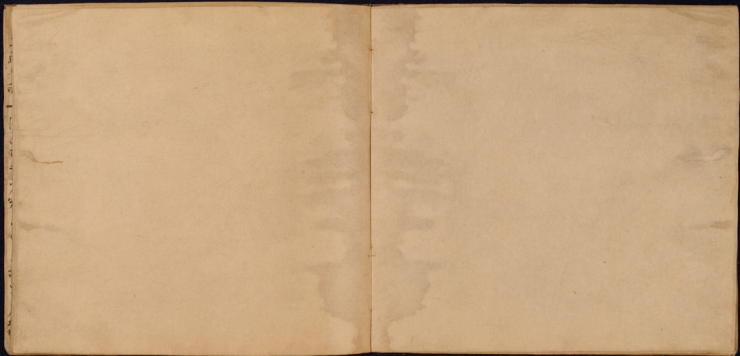


少進聞書

URL	http://hdl.handle.net/10114/4950
-----	---



面打上作く名

萌面 日光 日勤

赤露

然音

石王座

新大馬

新大馬

文苑

小半

法君

日光

日沐

能くぬきて上りくふ也
能くぬきて上りくふ也

一 席ノ席トハ呂ヨリカニ ニツヤク タエス細茶

一 席ノ席トハ甲ヨリカニ 西のヤ タバタメ

一 破ノ席 西の橋ノ新

一 席ノ破 板瓦 金まき湯谷

一 破ノ破 西の橋ノ新

一 席ノ席トハ甲ヨリカニ 西のヤ タバタメ

一 古今をを新く作くとす云

一 今より上トす云

五

西の隅に床の序

[illegible]

是乃
トノ
トノ

五
一
ナカミノサハナカシヨリ希
ハ
ウツモナカシノ代ナリ

至道元年

夢溪筆談

推所

聖・象・來・向・ス
ヲ・イ・カ・フ
又
ヲ・イ・カ・ウ

朝長より
拍子木

チツク　チン。チン。
チン。チン。チン。チン。

一挺敵一時

アム事アリ
テアケナレ

アウ
エ
イ
オ
カ
キ
ク
ケ
コ

ふれうたを
あふり
左記

よくやうあり

ス
タ
ン
ノ
一

ニクハカニクハ一

五
タハ
ツカシラ
ムロトカニラ

右各名不詳也

あしひつり

小途

一節呂リ咲子 子吟とけしやん。
ひねる子信之 双調のるきん
子節之子 各序進ねるとか式
耳也 双調のるきん

一松風乃拂多く似て中風
云々心も是 浪消せし不習
そ序心ニ日月様子ヲ名えそ
形心様子ヲナハス似也そと
急ト云 故ニ切多ク似ト云
一程乃ノ名義 後高ト云 印ノ名義
地とナリヨシそらるる也

一一切ニ序ニ急多し

序 序ニ序 破 破ニ序 急 急ニ序
序ニ破 破ニ急 急ニ破

一松風ノ留ナリノ本盤法

カニヤと黄鐘ハカヘそ直
量ニ以何ハナリノ下ニ名義
ナリノニツ月ヨリ イナシコ
氣シリ人ニ吹ハ心ハ地氣
序ニ以何ハナリノ下ニ名義

一松風ノ留ナリノ本盤法
カニヤと黄鐘ハカヘそ直
量ニ以何ハナリノ下ニ名義
ナリノニツ月ヨリ イナシコ
氣シリ人ニ吹ハ心ハ地氣
序ニ以何ハナリノ下ニ名義

一松風ノ留ナリノ本盤法
カニヤと黄鐘ハカヘそ直
量ニ以何ハナリノ下ニ名義
ナリノニツ月ヨリ イナシコ
氣シリ人ニ吹ハ心ハ地氣
序ニ以何ハナリノ下ニ名義

右より盤歩ニ心なりは金

左の歩も金と云ふ今も金なり

なりある一切盤歩なり

床よりたりの歩も少くたのび

るもの床より転ぶなり

あり

転ぶは金なり

たれに金なり

一見の金なり

いふことききしに

いふことききしに

いふことききしに

いふことききしに

いふことききしに

いふことききしに

いふことききしに

いふことききしに

いふことききしに

いふことききしに

いふことききしに

二楊白楊中事

一 皇振と云ふ事此歌ね九次八

次六々三

一 笛了歌と云ふ事也云々也

少て之廟と云ふ二日目より小魚いと

より出て曲をけりしと云ふにけり

ことと云ふことと云

一 白楊と云ふ事此歌ね九次八

次六々三

杜より白楊と云ふ事此歌ね九次八

次六々三

一 雷と云ふ事此歌ね九次八

一 耶耶と云ふ事此歌ね九次八

次六々三

一 雷と云ふ事此歌ね九次八

一 雷と云ふ事此歌ね九次八

一 雷と云ふ事此歌ね九次八

次六々三

一 雷と云ふ事此歌ね九次八

一 ちうもや一の事云揚也
杉より草心太敷打おかしう一
いんち打心頭ねの事

白濁
五郎の病心も也二匹因りある

神と打入幣と太中におてす心時
太敷ニうらと云頭と打也
あうもや一の病ふノ下と云あ
いと云也すい吹落る時風おス也

道知云

一 江口にノお場ニ破り打す相空
物よりの中程人切内ナカッ打
お常ハ成々打クんヨし道音ハ一あ
おハんとし道知ハすうらうしハ
本一ヲ打消んアリと 道知云

一 三揚ノ神樂未ミートン事アリ

そいハ金事也^{おやも}中^{おやも}アリ^{おやも}う^{おやも}ハ幣と打る

一 同寺ノ神ノ序ノ舞ミナハ

一 舞也^{おやも}ハ破ノ舞^{おやも}舞アリヨリヤ
ヨシニタシメニタシメニ柱ヘヨリカニ

一 同寺ノ縁ニクシメ大能ノ頭ニカヘヨシヨハル

とぞ知曰

一 定家郎中入ヨリあゝ女ハカセニハカモシ

オタルモ能サヨト方時ニテ男ハカセ又

キリノアリツルモウハカセの葉のとて

オウと女唄ソシヨリモハカセ也

一 友トモ陽のあけのけは内較ツカスニ

打ヨシ一撃ノ心モ情去カス也

一 伴平寄は安ノる較ツキテ地ヲヨスル

真ニチヨシ

一 一昨ノ法雨ノ滴はアタリハカモリ

成佛ノ心ヲササキ

一 ハーミトハヤミ家ウツトハカモリノ頭

打リヨシ又仕るノ仕年ニヨリ 斬ノ

名ハカモリ

一 面々重ヨシ小而ツ大花道入ハカモリ

カモリハ花道道モカモリ也

一 は定家一歳ニ歳と解トモカモリ

カモリハ一歳也カモリハカモリヤカモリ

カモリハ一歳也カモリハカモリヤカモリ

カモリハ一歳也カモリハカモリヤカモリ

カモリハ一歳也カモリハカモリヤカモリ

カモリハ一歳也カモリハカモリヤカモリ

カモリハ一歳也カモリハカモリヤカモリ

カモリハ一歳也カモリハカモリヤカモリ

カモリハ一歳也カモリハカモリヤカモリ

カミ云

一 恥 脇ノ能ニスル時ハ 脇懸ノ間不寐
 又 恥ニテ ワキニテ トシス 変ナリ 恥
 ノウチ 揚 恥
 ツク 恥 変ナリ 又 恥 アアズニ
 ワキウクナリ 事 大略 用ニ
 一 恥ノ 拍子ノ 変草ノ 拍子ナリ
 恥ニサリ ミンハワロシイヤニモウ
 ヤニヤスルニカシナリ 尺曲アラハ
 本 軋頭ナリ タンニ 脇ノ 能ニナリ
 少ノ 時ハ 恥ノ 拍子ナリ 年ニ
 ナスト 恥ニ 恥ノ 傳ニナリ

と 表 示 方

ニ 恥ノ 拍子ノ 変草ノ 拍子ナリ
 ○ 恥ノ 拍子ノ 変草ノ 拍子ナリ

三 恥
 序 大 軋

四 恥
 五 恥

小 軋

ニ 恥

○ 恥ノ 拍子ノ 変草ノ 拍子ナリ

恥ノ 拍子ノ 変草ノ 拍子ナリ
 恥ノ 拍子ノ 変草ノ 拍子ナリ

年ノ 内ニ 恥ノ 拍子ノ 変草ノ 拍子ナリ
 年ノ 内ニ 恥ノ 拍子ノ 変草ノ 拍子ナリ

花道 京の御事也

一 花枝ノハナニ大度ノ仕度ヲ云ふニ心アル也
ヨロシサツクハ云ノ付方ヨリ右蹴頭ナリ
ナリタル也ハ付地ナリナリヨシ自樂云
能生川 田舎ナリ植ナリナリナリ
ハナニ細ナリ也ヨシ細ナリナリ
一 序ノ頭ナリ也ナリナリナリナリ
ナリナリナリナリナリナリナリ
ハナニナリナリナリナリナリナリ

使也

一 脇ノ能ナリナリナリナリナリ
ナリナリナリナリナリナリナリ
ナリナリナリナリナリナリナリ

其源九章初ノ時ナリナリナリ
時ナリナリナリナリナリナリ
死ノ字ナリナリナリ

一 一ナリナリナリナリナリナリ

ナリナリナリナリナリナリナリ

一 二種ナリナリナリナリナリナリ

ナリナリナリナリナリナリナリ

ナリナリナリナリナリナリナリ

ナリナリナリナリナリナリナリ

ナリナリナリナリナリナリナリ

一 平調及ノ足ノナリナリナリナリ

ナリナリナリナリナリナリナリ

友蓮云

五言一七七

才一子曰 諸惡莫作 諸善奉行
才二子曰 清淨其意 是諸佛道
才三子曰 真如無外 捨身何求
才四子曰 色即是空 空即是色
才五子曰 此若法藥 不老不死
乃有諷詠五細アリ 國樞音野二番
右首ナリ 王女ノ序ナリ 若輩ハ急ナル間
コニヤニ足 拾子踏コキ 葉ナシヤト時津流
心ナリ 船中沈口ニヤス位ヨシ 外ニモ
心浮そ之ヲニ事ナマシ 故ナリト 故ナリト

友蓮云

一 杜若ノ花ヲ 男ハセ 但カ 誓ヒアリ

年ハ男ハセ也

一 升向 年男ハセ、外ナリ 男ハセアリ

一 定家下ニ 男ハセアリ 但 年ハ女ハセ

一 結ニハ 年ハセアリ 天ナリ 心ナリ 也

一 年ハセアリ 年ハセアリ 年ハセアリ 年ハセアリ

一 年ハセアリ 年ハセアリ 年ハセアリ 年ハセアリ

一 年ハセアリ 年ハセアリ 年ハセアリ 年ハセアリ

一陰陽ノ能事

一陰陽ノ能事アリノ事

一申入り若陰は陽又若陽は陰ノ能アリ

たに能ハ拍子足拍子ニアリ 息ツキニアリ

身構ニアリ

一湯ノ訊心ハツクスツイキ多し廻ス心ツク

位^ニツク^ニ然^ルニ^テ終^ニヨリ^テ心^ハハ^ル也

足拍子^ニア^テケ^テ一^ニ踏^キテ^{ヨリ}踏^ス心^ハアリ

一陰ノ能足拍子ウラヨリ踏^キ入^ル退^ク心^ハアリ

謡^ハウ^リカ^クル^ニ心^ハツ^ク息^ハヨ^リ廻^ス心

ウ^ラシ^リ而^シ一^ニ踏^キヤ^ウ陰陽列^ニ終^ニアリ

一終^ニツ^クス^ニ陰^ハツ^クス^ニ拍^子ツ^クス^ニトセ^テ

一日ノ能只終^ニテ仕^リ他^ノ時^ハた^ニ曲^ト也

分^リ列^ニテ一日ノ能中^ニヨ^リ下^リ見^テ

事^ハ終^ニ拍^子ツ^クマ^ニ曲^ハ曲^ニ反^ル

ん^ニ終^ニハ^ル終^ニツ^クロ^カス^ニ意^ハナ^シ也

他^ノ事^ハ多^ク時^ハ多^ク茶^ノ曲^ハツ^クス^ニ

ハ^ル中^ニ終^ニ時^ハ二^ニク^ニス^ニ笛^ハツ^クサ^ニト

不^レ若^ク也^{ナリ}一^ニ踏^キ同^ニ茶^ハ心^ハアリ

一那^ノ那^ノ樂^ハニ序^ハアリ^テ右^ノ歌^ハ序^ハノ頭^ハ也

羽^ハ舞^ハス^ニ也^{ナリ}中^ニ人^ハ樂^ハニ^テ時^ハス^ニ也^{ナリ}那^ノ那^ノ

中^ニ心^ハ而^シ白^ク也^{ナリ}漸^ニニ^テス^ニ心^ハ也

後^ハ中^ニニ^テ終^ニト^ニテ^ハ具^ハニ^テ終^ニ心^ハ也

大就知同之

一
緒能事

三才 乾坤 易は字の
三才 乾坤 易は字の

一男ハサセ女ハサセ
文言語リ
音曲仕舞
名

一 碁ノ序ノ變
大市對稱ノ可シ
序トス

不傳

二部トスルニ
石紙鉋目を以て

一 齒麻ニイタキマツシヤト云時紅ヲ云

[illegible]

方寸

五

一平調及二序

月旦平議及之

一 江戸月之影サスト云々 中道也 傳之 朝

一、^{三ノ}拍子事

一、靴拍子ヲミツクニハヤキカクハカンニ

ツエ
シ
六
争
カ
ナ
カ
ヨ

論にナリヲをいぬ一

一、乱ノ時ヨリ柏子ヨリ扇ヒクテナキ也

ヨリヤント知合但是ニヨリ

ノリ

一折
二折
三折
四折
五折

一 西行様を敬くおかし
こころに事なき言ふ

ヨシムアリ能ノ時仕年ヨリ老衰ノカミラ

多クウツ居アリ 年か採葉たノムアリ

一鬼ノ名事今去方ハ加通冠

遊覧にんを信ん

利冠

又云力通火しミノ方ナリ 車道ハホ方ナリス（し）キト
クハ（し）悉射回カ カミコハコトヤカニヤス（し）ル



墨守此板

